

特定非営利活動法人

東かがわ市ニューツーリズム協会

組織の概要

* 代表者：理事長 三好 鋭郎
* 所在地：東かがわ市引田2163番地
* 活動分野：まちづくり、
学術・文化・芸術又はスポーツの振興、
経済活動の活性化

* 活動地区：東かがわ市
* 連絡先 (TEL)：0879-23-8550
* 連絡先 (FAX)：0879-23-8551
* HP：<http://www.hnt.or.jp/>

活動をはじめた「きっかけ」

東かがわ市の地域資源を活かしていくために、平成15年に地域に根ざした、長続きする、新しい観光・交流のあり方を中心となって研究し、実践する組織として、市の観光課や商工会、組合、婦人会をメンバーに「ニューツーリズム協会」を立ち上げ。個人所有であった讃州井筒屋敷が売りに出された際に、市民から保存したいとの声を受け、東かがわ市が、観光の目玉として購入。

平成17年に「特定非営利活動法人 東かがわニューツーリズム協会」として設立し、讃州井筒屋敷の運営・管理など、地域の資源や機会を生かしたニューツーリズムを展開。

現在の主な取り組み

『住んでよし、訪れてもよいと感じる 「持続可能な観光地」づくり』

* 讃州井筒屋敷の管理・運営

東かがわ市所有の「讃州井筒屋敷」管理・運営を実施。

母屋は、旧井筒屋(佐野家)で住まいとして使われていた建物であり、併設している生活道具を保管していた「かまや蔵」には、旧井筒屋の歴史やゆかりの品を展示。

また、母屋では季節ごとに企画展などを開催し、春の雛人形展などは、回を重ねるごとに、認知度が高まり、リピーターを呼んでいる。

* 東かがわ市ブランドづくり活動

香川大学経済学部と共同で東かがわ市の食材を使った加工品のパッケージの研究及び生産者の聞き取り調査を行い、デザインの提案や販促活動を実施。

また、同学部と、東かがわ市の地場産業である「手袋」の革を使ったオリジナル体験メニューの研究も行っている。

▼讃州井筒屋敷



▼引田のまちなみ



東かがわ市
ニューツーリズム協会HPより

～活動団体の声～

地域にある小さくともキラリと光る資源を再認識し、その魅力を引き出し、磨き上げ、外に情報を発信することによって市内外の方々に、東かがわ市を知ってもらい、観光による市の交流人口を増やし、地域活性化に貢献していきたいと考えている。と同時に、東かがわ市に住んでいる人が、「この町に住んで良かった」、訪れた方が「訪れて良かった」と思えるまちづくりを市民と共に行いたいと考えている。